

第34回船橋市文学賞文学講座

詩作を楽しまよう

講師 中谷 順子氏

●日時 令和3年6月3日、10日、17日（木曜日）

午後2～午後4時

●場所 中央公民館 第2集会室

●定員 先着20名（無料）

●申込 5月6日より文化課へ電話申し込み

※定員となり次第受付を終了

※原則として、全日程を受講できること

●応募資格

市内在住・在勤・在学・又は、市内の公民館等で
文芸活動に参加している方（但し、創作活動を職
業とする方は応募できません）

【申し込み・問い合わせ】

船橋市教育委員会文化課

047・436・2894

◆講師プロフィール◆

●詩人。昭和23年生まれ。日本現代詩人会、日本文
藝家協会、日本ペンクラブ会員。千葉県詩人クラブ元
会長。平成18年千葉県文化の日表彰文化功労を受
ける。文芸誌「覇氣」主宰。詩誌「撃竹」同人。

千葉日報新聞「読者文芸」日報詩壇「選者。平成26年
度「日本現代詩人賞」選考委員。千葉日報新聞に「房
総の作家」を連載中（平成3年より連載）。

●主な著書 詩集「八葉の鏡」「白熱」「破れ旗」「冬の
日差し」「詩評論 現代詩・十人の詩人」「夢の海図」「郷土
文学 房総を描いた作家たち」6巻ほか

文学講座 ■詩作を楽しもう■

～詩を書きたい方、応募お待ちしております～

◆令和3年度文学講座◆

船橋市文学賞の一環として、毎年文学講座を開催しています。

今年度は船橋市文学賞詩部門の選者である中谷順子先生をお招きし、「詩作を楽しもう」をテーマに講座を実施致します。

◆文学講座内容◆

現代詩を形作ってきた象徴主義・浪漫主義・モダニズムなどの詩法の変遷を建築や絵画を用いて分かりやすく解説。詩作の楽しさを学びましょう。

第一回 詩とは何か。詩の歴史。建築学と詩。対象への入り方を学ぶ。

第二回 詩はどのようにしてできるのか。絵画と詩。比喻・暗喩を学ぶ。

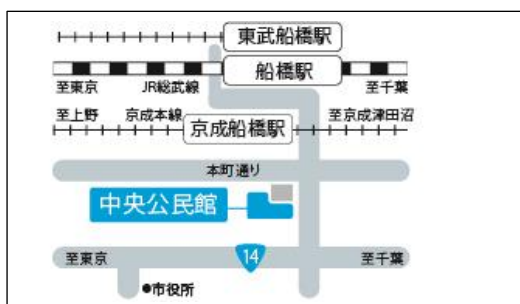
第三回 四季派の詩。抒情や言葉の威力。イメージの膨らませ方を学ぶ。

◆令和3年度文学賞について◆

1. 部門・選者：第1部 小説 笹本 稜平 氏（小説家）
第2部 児童文学 角野 栄子 氏（児童文学者）
第3部 詩 中谷 順子 氏（詩人）
第4部 短歌 風間 博夫 氏（歌人） 前田 えみ子 氏（歌人）
第5部 俳句 安立 公彦 氏（俳人） 能村 研三 氏（俳人）
2. 応募資格：市内在住・在勤・在学・市内の公民館等で文芸活動に参加している方
(但し、創作活動を職業とする方は応募できません)
3. 応募期間：令和3年6月15日（火）～9月30日（木）
4. 賞：◆文学賞（各部門1作品）
小説部門・児童文学部門 賞状・賞金（100,000円）
詩部門・短歌部門・俳句部門 賞状・賞金（50,000円）
◆佳作（各部門2作品）
小説部門・児童文学部門 賞状・賞金（30,000円）
詩部門・短歌部門・俳句部門 賞状・賞金（10,000円）

※詳しくは、6/15（火）から公民館等で配布する募集要項をご覧ください。
募集要項は市ホームページからもダウンロードできます。

◆中央公民館までのアクセス図



JR、東武野田線船橋駅から徒歩約7分

京成本線京成船橋駅から徒歩約5分

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、発熱、咳などの症状のある方はご受講をお控えいただきますようお願いいたします。

また、当日はマスク着用・手指のアルコール消毒・検温・施設利用者カードの記入等にご協力くださいますようお願いいたします。

※感染状況によっては、やむを得ず延期や中止となる場合もございますことをご了承ください。